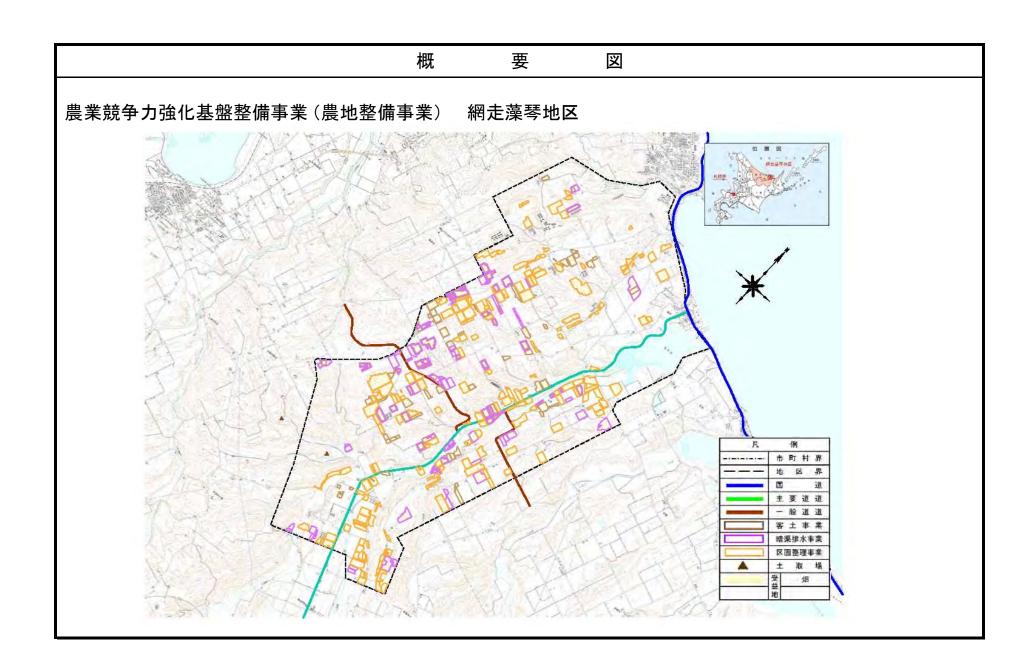
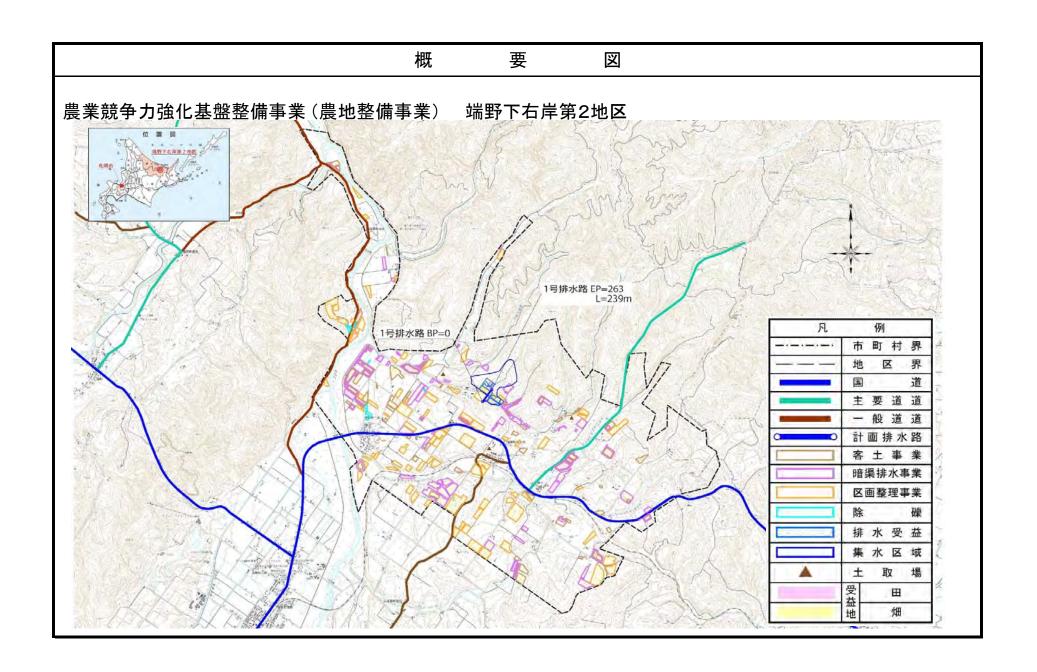
事業名	農業競争力強化基盤		地区名	あばしりもこと 網走藻琴	
関係市町村	北海道網走市		事業主体	北海道	
事業目的	本地区は小麦、ばれいしょ、てんさいの畑作三品のほか、二条大麦を中心に生産されている。二条大麦は大手ビール会社との契約栽培も行われ、発泡酒の原料として使用され好評を得ているところである。 地区内の基盤整備は、担い手の育成・支援に向け、区画整理や基幹道路などの整備が行われてきたものの、農地の排水不良や傾斜等により農作業の効率が悪く、湿害等による収量の減少が認められるほか、播種や防除・収穫の適期作業に支障を来している。 このため、本事業により区画整理、暗渠排水、客土等を総合的に整備することにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び農業の生産性の向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。				
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	土 期	
	885ha	67戸	3, 049百万	5円 平成27~33年度	
	主要工事	客土 239ha、暗渠排	水 257ha、[☑画整理 525ha	
	関連事業				
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C	算定方式	
	4, 486百万円	2,887百万円	1. 55	総費用総便益比方式	
概要図	別添のとおり				

出典:網走藻琴地区土地改良事業計画概要書(北海道オホーツク総合振興局調整課作成)



事業名	農業競争力強化基盤	<u></u>	地区名	たんのしもうがんだい2 端野下右岸第 2	
関係市町村	北海道北見市、網ス	リぐんびほろちょう 生郡美幌町	事業主体	北海道	
事業目的	本地区は、小麦、ばれいしょ、てんさいの畑作3品とたまねぎを中心とした大規模土地利用型農業が展開されている。 地区内の基盤整備は、担い手の育成・支援に向け、区画整理や基幹道路などの整備が行われてきたものの、農地の排水不良や傾斜等により農作業の効率が悪く、湿害等による収量の減少が認められるほか、播種や防除・収穫の適期作業に支障を来している。 このため、本事業により、国営直轄明渠排水事業と一体的に排水路、暗渠排水の整備を行うとともに、客土、区画整理等を総合的に整備することにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び農業の生産性の向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。				
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	費 工 期	
	377ha	53戸	1, 831百万	5円 平成27~32年度	
	主要工事	排水路 0.2km、客土 区画整理 179ha、除		桌排水 148ha、	
	関連事業	国営直轄明渠排水事	業 緋牛内均	也区	
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C	算定方式	
	3, 987百万円	1,699百万円	2. 34	総費用総便益比方式	
概要図	別添のとおり				

出典:端野下右岸第2地区土地改良事業計画概要書(北海道オホーツク総合振興局調整課作成)



事業名	農業競争力強化基語 農地整備事業	地区名	いなとふくうめ 稲都福梅		
関係市町村	北海道網走郡美幌	事業主体	北海道		
事業目的	本地区は、小麦、ばれいしょ、てんさいの畑作3品を中心として、たまねぎ、にんじん等を生産する畑作野菜複合経営が行われている。 地区内の基盤整備は、担い手の育成・支援に向け、区画整理や基幹道路などの整備が行われてきたものの、農地の排水不良や傾斜等により農作業の効率が悪く、温害等による収量の減少が認められるほか、播種や防除・収穫の適期作業に支障を来している。 このため、本事業により国営直轄明渠排水事業と一体的に暗渠排水の整備を行うとともに、農道、客土、区画整理等を総合的に整備することにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び農業の生産性の向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。				
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業	B	工期
	352ha	55戸	1, 313百万	7円	平成27~32年度
	主要工事	農道 2km、客土 23h 除礫 8ha	าа、暗渠排フ	k 27ha、⊠	[画整理 224ha、
	関連事業	国営直轄明渠排水事	業 福住地區	区、美幌地[X
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C		算定方式
	2,677百万円	1,366百万円	1. 95	総	 發費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			,	

出典:稲都福梅地区土地改良事業計画概要書(北海道オホーツク総合振興局調整課作成)



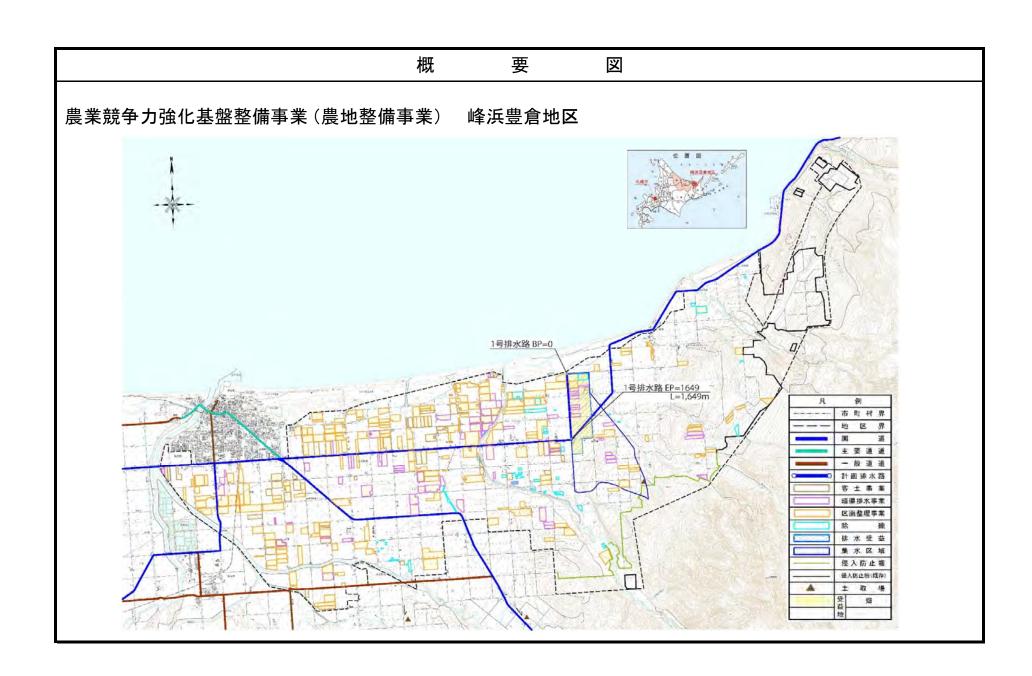
事業名	農業競争力強化基盤	坐整備事業 と整備事業	地区名	かわかみたいえい		
関係市町村	しゃりぐん しゃりちょき 北海道斜里郡斜里田	事業主体	北海道			
事業目的	本地区は、小麦、ばれいしょ、てんさいの畑作3品を中心として、たまねぎ、にんじん等を生産する畑作野菜複合経営が行われている。近年では、地場産小麦を使用した生麺やにんじんジュースなどの加工品を「知床しゃりブランド」としての付加価値化に努めるなど地域性を生かした農業が行われている。 地区内の基盤整備は、担い手の育成・支援に向け、区画整理や基幹道路などの整備が行われてきたものの、農地の排水不良や傾斜等により農作業の効率が悪く、湿害等による収量の減少が認められるほか、播種や防除・収穫の適期作業に支障を来している。 このため、本事業により国営直轄明渠排水事業と一体的に暗渠排水の整備を行うとともに、客土、区画整理等を総合的に整備することにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び農業の生産性の向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。					
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	ŧ	工期	
	443ha	58戸	1, 597百万	i円 :	平成27~32年度	
	主要工事	客土 76ha、暗渠排水 93ha、区画整理 289ha、 営農用水 2km				
	関連事業	国営直轄明渠排水事業 美咲地区				
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C		算定方式	
	4, 097百万円	1,693百万円	2. 41	総	費用総便益比方式	
概要図	別添のとおり			·		

出典:川上大栄地区土地改良事業計画概要書(北海道オホーツク総合振興局調整課作成)



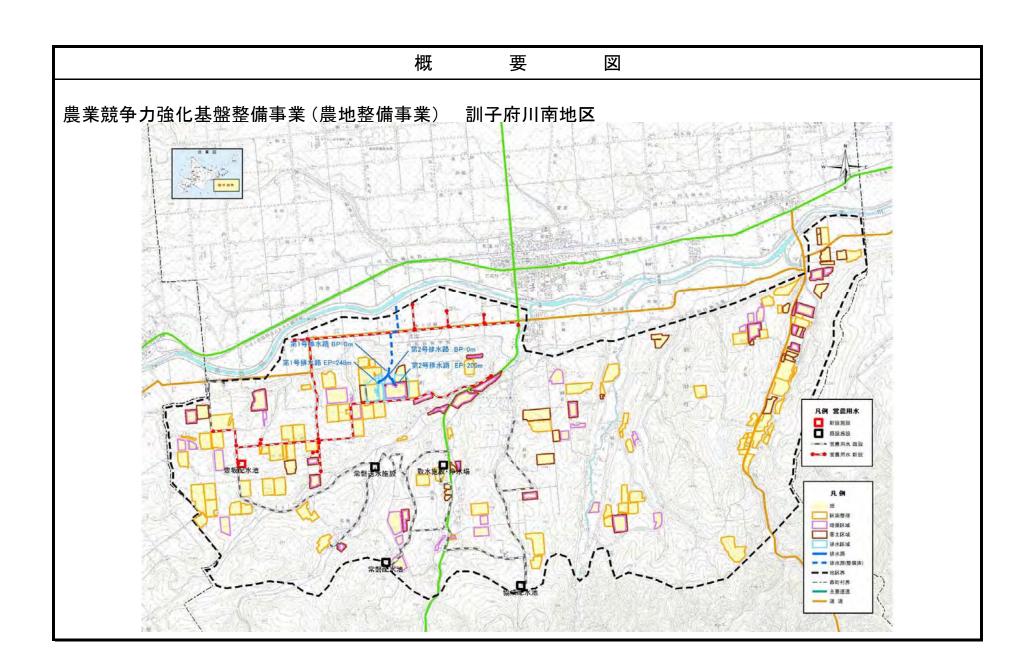
事業名	農業競争力強化基盤	&整備事業	地区名	みねはまとよくら 峰浜豊倉	
関係市町村	しゃりぐん しゃりちょう		事業主体	北海道	
事業目的	本地区は、小麦、ばれいしょ、てんさいの畑作3品を中心として、たまねぎ、にんじん等を生産する畑作野菜複合経営が行われている。近年では、地場産小麦を使用した生麺やにんじんジュースなどの加工品を「知床しゃりブランド」としての付加価値化に努めるなど地域性を生かした農業が行われている。 地区内の基盤整備は、担い手の育成・支援に向け、区画整理や基幹道路などの整備が行われてきたものの、農地の排水不良や傾斜等により農作業の効率が悪く、湿害等による収量の減少が認められるほか、播種や防除・収穫の適期作業に支障を来している。 このため、本事業により、国営直轄明渠排水事業と一体的に排水路、暗渠排水の整備を行うとともに、客土、区画整理等を総合的に整備することにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び農業の生産性の向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。				
事業概要	受益面積 	受益戸数	総事業費	五	期
	1, 046ha	94戸	3, 015百万	5円 平成27~3	3年度
	主要工事	排水路 2km、客土 区画整理 648ha、除			
	関連事業	国営直轄明渠排水事業 斜里右岸地区			
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C	算定方	式
	6, 387百万円	3, 285百万円	1. 94	総費用総便益	益比方式
概要図	別添のとおり				

出典:峰浜豊倉地区土地改良事業計画概要書(北海道オホーツク総合振興局調整課作成)



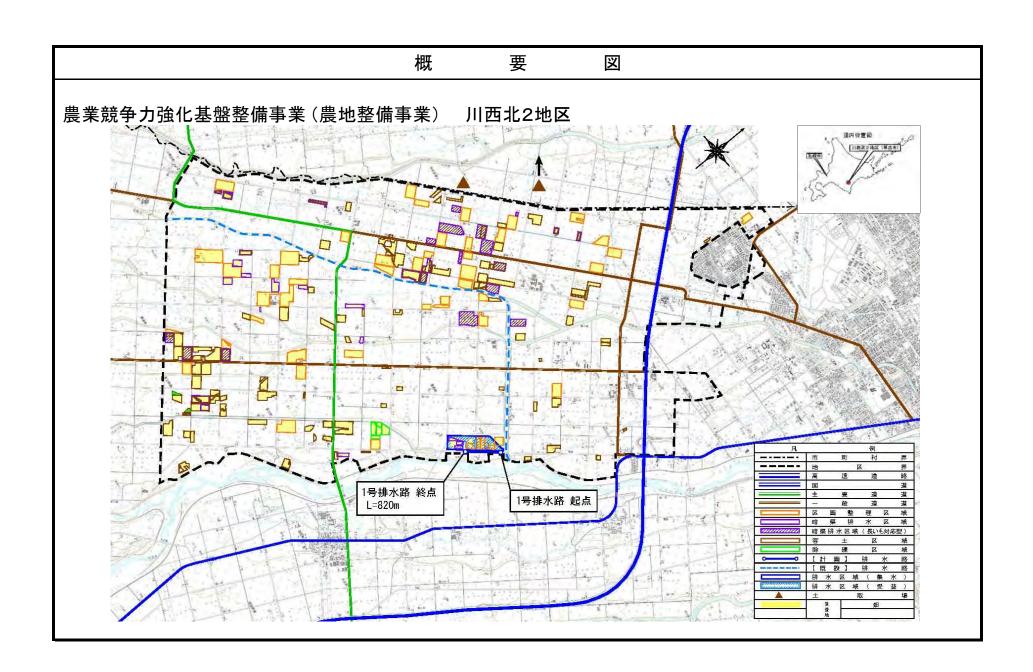
事業名	農業競争力強化基盤	盤整備事業	地区名	くんねつぶかわみなみ 訓子府川南	
, ,,, _	農地整備事業				
関係市町村	ところぐん くんねっぷき 北海道常呂郡訓子所		事業主体	北海道	
事業目的	本地区は、小麦、ばれいしょ、てんさいの畑作3品とたまねぎなどの野菜を生産する畑作野菜複合経営を中心として、高台地域では酪農経営も行われている。 地区内の基盤整備は、担い手の育成・支援に向け、区画整理や基幹道路などの整備が行われてきたものの、農地の排水不良や傾斜等により農作業の効率が悪く、湿害等による収量の減少が認められるほか、播種や防除・収穫の適期作業に支障を来している。 このため、本事業により排水路、区画整理等を総合的に整備することにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び農業の生産性の向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。				か整 湿 生
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	費 工期	
	458ha	60戸	2,060百万	5円 平成27~35年度	:
	主要工事	排水路 0.5km、客土 区画整理 291ha、営			
	関連事業				
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C	算定方式	
	5, 678百万円	2,677百万円	2. 12	総費用総便益比方	式
概要図	別添のとおり				

出典:訓子府川南地区土地改良事業計画概要書(北海道オホーツク総合振興局調整課作成)



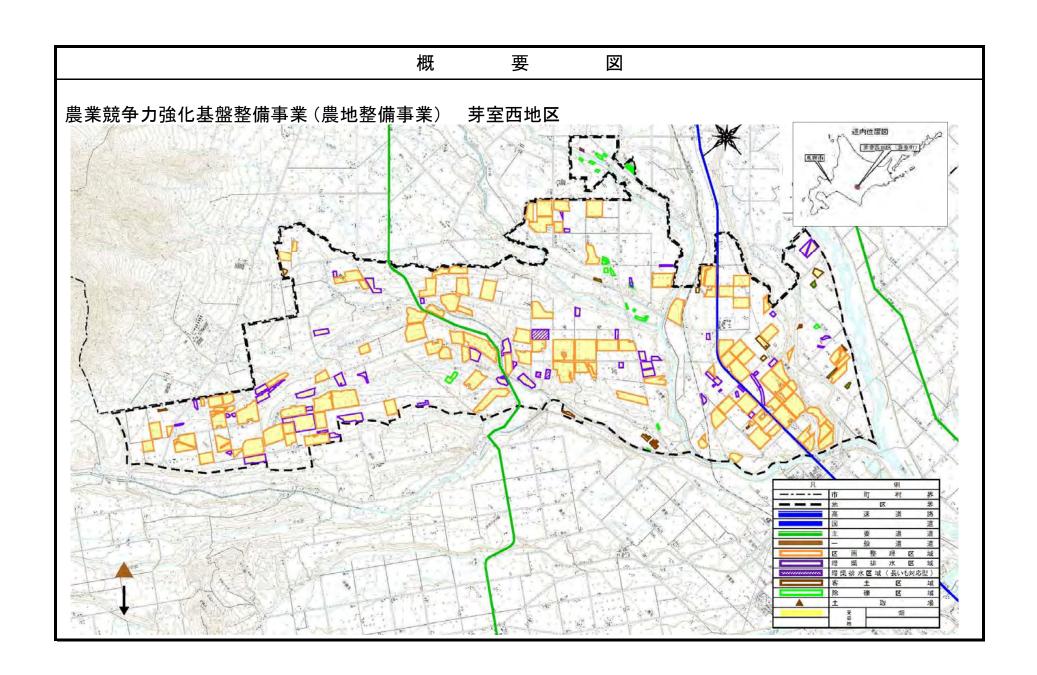
事業名	農業競争力強化基盤		地区名	^{かわにしきた2} 川西北 2
関係市町村	おびひろし		事業主体	北海道
事業目的	本地区は、小麦、ばれいしょ、てんさい、豆類の畑作4品の他、地域特産物のやまのいもなどの野菜を生産する畑作野菜複合経営が行われている。 地区内の基盤整備は、担い手の育成・支援に向け、区画整理や基幹道路などの整備が行われてきたものの、農地の排水不良や傾斜等により農作業の効率が悪く、温害等による収量の減少が認められるほか、播種や防除・収穫の適期作業に支障を来している。 このため、本事業により排水路、区画整理等を総合的に整備することにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び農業の生産性の向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	費 工 期
	526ha	59戸	1, 630百万	5円 平成27~32年度
	主要工事	排水路 0.8km、客土 区画整理 221ha、防		
	関連事業			
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C	算定方式
	3, 252百万円	1, 461百万円	2. 22	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典:川西北2地区土地改良事業計画概要書(北海道十勝総合振興局調整課作成)



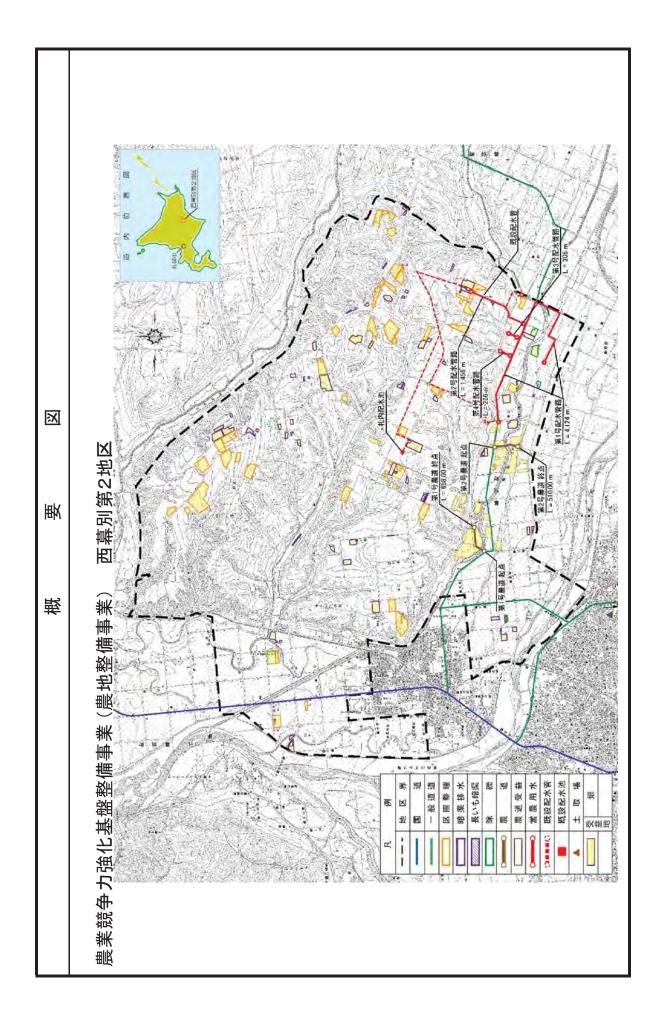
事 業 名	農業競争力強化基盤農地整備事業	&整備事業	地区名	ま室西	
関係市町村	かきいぐん めむろちょう		事業主体	北海道	
事業目的	本地区は、小麦、ばれいしょ、てんさい、豆類の畑作4品のほか、スイートコーンを主要作物とする大規模畑作経営が展開されている。 地区内の基盤整備は、担い手の育成・支援に向け、区画整理や基幹道路などの整備が行われてきたものの、農地の排水不良や傾斜等により農作業の効率が悪く、湿害等による収量の減少が認められるほか、播種や防除・収穫の適期作業に支障を来している。 このため、本事業により区画整理、暗渠排水等を総合的に整備することにより、生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び農業の生産性の向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。				
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	1	工期
	665ha	58戸	1, 193百万	i円	平成27~32年度
	主要工事	客土 11ha、暗渠排	水 87ha、区區	画整理 5	61ha、除礫 9ha
	関連事業				
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C		算定方式
	2,330百万円	1, 102百万円	2. 11		総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり				

出典:芽室西地区土地改良事業計画概要書(北海道十勝総合振興局調整課作成)



事業名	農業競争力強化基盤	地区名	西幕別		
関係市町村	北海道中川郡幕別田	事業主体	北海道	İ	
事業目的	本地区は、小麦、ばれいしょ、てんさい、豆類の畑作4品の主要作物のほか、高 収益作物のやまのいもの生産する大規模畑作経営が展開されている。 地区内の基盤整備は、担い手の育成・支援に向け、区画整理や基幹道路などの整 備が行われてきたものの、農地の排水不良や傾斜等により農作業の効率が悪く、湿 害等による収量の減少が認められるほか、播種や防除・収穫の適期作業に支障を来 している。 このため、本事業により区画整理、暗渠排水等を総合的に整備することにより、 生産性の高い優良農地を確保し、効率的な畑作農業経営の確立及び農業の生産性の 向上を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。				
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	責	工期
	368ha	51戸	1, 415百万	5円	平成27~32年度
	主要工事	農道 1 km、客土 1 除礫 9 ha、営農用		k 94ha.	. 区画整理 173ha、
	関連事業				
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C		算定方式
	2,896百万円	1,612百万円	1. 79		総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり				

出典:西幕別第2地区土地改良事業計画概要書(北海道十勝総合振興局調整課作成)



事業名	農業競争力強化基盤	盤整備事業	地区名	士幌	
関係市町村	かとうぐん しほろちょき 北海道河東郡士幌田		事業主体	北海道	
事業目的	本地区は、小麦、ばれいしょ、てんさい、豆類を基幹作物とした畑作経営と酪農経営が展開されている。 地区内の基盤整備は、担い手の育成・支援に向け、農地や基幹道路など総合的な整備が行われてきた。また、営農用水についても整備され、農業生産と農村生活の両面にわたり農村環境の改善に寄与してきたが、築造後35年以上が経過し、老朽化による破損、漏水の発生や、家畜飼養頭数の増加により必要水量の確保に苦慮している状況である。 このため、本事業により営農用水の整備を行うことにより、畑作用水や家畜用水の不足を解消し、畑作・酪農農家の経営環境と生活環境の改善を図ることにより、本地域の農業競争力の強化を図るものである。				
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	費 工 期	
	2, 677ha	91戸	1, 620百万	5円 平成27~31年度	
	主要工事	営農用水 46km		1	
	関連事業				
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C	第二章	
	7, 113百万円	2, 261百万円	3. 14	総費用総便益比方式	
概要図	別添のとおり				
	I				

出典:士幌地区土地改良事業計画概要書(北海道十勝総合振興局調整課作成)

